

第1回うきは市立義務教育学校新設準備委員会 議事要旨

開催日時	令和8年6月24日（水）19：00～：20：17
開催場所	うきは市立図書館3階大会議室
参加者	委員：麻生委員、権藤委員、佐々木（博）委員、佐々木（千）委員、田中委員、伊福委員、梶原委員、白石委員、國武委員、林委員、渡邊委員、堤委員、江藤委員、石井（準）委員、物部委員、金子委員、弘瀬委員、石井（雄）委員、城後委員、高木委員、徳永委員、良永委員、石井（太）委員 （欠席）竹並委員、古賀委員 事務局（教育委員会部局）：松田教育長、江藤学校教育課長、熊懷学校再編推進室長、坂本指導主事、佐々木指導主事、井上学校再編係員 事務局（市長部局）：高瀬財政課長、今林建設課長、高山市民協働推進課長、手島企画政策課長、蔵満こどもみらい課長
議事次第	
1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 委員紹介（自己紹介） 4. うきは市立義務教育学校新設準備委員会について （1）うきは市立義務教育学校新設準備委員会設置要綱について （2）うきは市立義務教育学校新設準備委員会の位置づけと役割について 5. 委員長及び副委員長選出 6. 部会員の所属確認について 7. 議事 （1）浮羽町域学校再編基本構想についての説明 （2）浮羽町域学校再編基本計画についての説明 （3）今後のスケジュールについて 8. 先進校視察について 9. その他 10. 閉会	
議事要旨	
1. 開会	
2. 市長あいさつ	
皆様、本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。昨夜からの大雨により、山間部を中心に不安な時間を過ごされている中、ご出席いただいたことに心より感謝申し上げます。 いよいよ本委員会が第1回を迎え、大変感慨深く感じております。私は2年前の市長就任直後、令和4年12月に「うきは市立小中学校のあり方検討委員会」を設置しました。麻生元教育長を委員長に仰ぎ、1年間をかけて自治協議会や学校関係者、保護者の皆様から様々なご意見をいただきました。その結果、令和5年11月に検討委員会からの意見書をいただき、その意見書の内容を踏まえて、本年3月に「浮羽	

町域学校再編基本構想」を策定いたしました。この構想では、山春小学校、大石小学校、御幸小学校と浮羽中学校を一体化し、現在の浮羽中学校敷地内に義務教育学校として新校舎を設置する方向性を打ち出しており、3月の市議会でご承認をいただいたところです。

本年5月に、「うきは市立義務教育学校新設準備委員会設置要綱」を定め、本日、各地区やそれぞれの立場から代表する皆様にお集まりいただきました。本委員会は今後、学校施設整備部会、通学・学校運営支援部会、教育課程部会の3つの部会に分かれて具体的な議論を進めてまいります。未来の子どもたちのために、忌憚のないご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。

新しい義務教育学校の新設には、子育て世代を中心に大きな期待が寄せられています。市としても、委員会の事務局に市長部局の関係する管理職を配置しながら、財源を確保し、市政を挙げて取り組み、また、学校跡地の利活用についても、地域コミュニティを維持しながら並行して検討していきたいと考えています。

地域に愛され、子どもたちが喜び、保護者の皆さまが安心して通わせられる学校となるよう、また、浮羽町域が今の人口が著しく減少するところに歯止めをかけられるようなまちづくりに繋がるのではないかという期待感を持って学校再編事業を進めていきますので、うきはのまちづくりというような観点からも皆様のお力添えを切にお願いを申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

3. 委員紹介（自己紹介）

4. うきは市立義務教育学校新設準備委員会について

（1）うきは市立義務教育学校新設準備委員会設置要綱について

事務局より説明

（2）新設準備委員会、部会の位置づけと役割について

事務局より説明

市議会代表 A委員	高校生、大学生世代など若い年代の声も聴くという機会はあるか。 → 事務局：現時点では委員に含まれていないが、子ども達の意見は非常に大事だと思うので、今後、地域や学校で意見を聴く場を設けていきたい。
地区代表 B委員	学校跡地の利活用はどこで話し合うのか。部会に所属していないが意見はどの場で言えばよいか。 → 事務局：部会での協議内容は本委員会へ報告し、委員会で質疑や要望を受ける形を考えている。各地区で3つの部会のメンバーの方々とそれぞれの内容について話して頂き、共有していただきたい。
市長部局 C委員	→ 跡地のことは非常に重要な問題で、それぞれの地域で抱えている課題も違ってくる。そのため、市長部局で検討し、別途協議の場を設け、自治協議会等を通して協議・相談させていただきたい。
地区代表 B委員	学童保育の問題について、どのように検討を進めていくのか。 → 事務局：通学・学校運営支援部会で学童をどうするか、どうあるべきか一緒に話していただく。各地区からも、疑問があるところを部会へ出して頂き、委員会に上がってくるような形になると更によいと思っている。

市議会代表 D委員	市民への情報発信はどうなっているか。 → 事務局：4月に設置された学校再編推進室から定期的に情報発信をする。2ヶ月に1回程度、広報誌で委員会や部会の経過を発信したり、HPへ掲載したりする。
地区代表 E委員	自治協議会会長として、この事業の進捗状況を把握して住民に聞かれたら説明をする責任がある。そこを理解されてこの事業を進めていただきたい。 → 事務局：部会での議論経過を含め、委員会へは丁寧な報告に努める。委員会では必要に応じ再度部会での協議を求めるという形を考えているが、運営面で課題があれば改善していく。
地区代表 F委員	スケジュール案では本年度2回の準備委員会となっているが、2回だけの委員会出席でどのように進捗状況について情報収集していけばよいか。 → 事務局：各地域からいろいろなご意見をいただきながら、委員会も部会も進めるので、「こういう話をしている」とか「地域からはこういうことを出してほしい」など情報共有をしていただきたい。情報が不足する場合、必要に応じて自治会の方に出向き適宜説明させていただきたい。
地区代表 G委員	義務教育学校新設を市の大きな課題として捉え、人口減に対する構想、次世代プロジェクトということでメインのものがあったらご紹介いただければと思う。
市長部局 C委員	→ ハード整備的なものと、ソフト面の子どもの教育の部分があるが、まずは子ども達の新たな学びの場ができることが魅力に繋がる。一方で、御幸地区は、市民ホール、学校跡地の利活用であるとか、5年後10年後には浮羽町域の一体的な中心部としての活性化が図られるのではないかと期待している。大事なところはいかにこの義務教育学校が地域にとって素晴らしいものにできるかである。全体で考え、両面で取り組んでいこうと考えている。
5. 委員長及び副委員長選出	
委員長：麻生 委員 副委員長：白石 委員に決定。	
6. 部会員の所属確認 (資料4)	
事務局より説明	
7. 議事	
(1) 浮羽町域学校再編基本構想の説明について	
事務局より説明	
地区代表 B委員	ワンヘルスについては市としてどのような考えか。 →事務局：福岡県が推奨している人間や動物が一体となって健康、ウェルビーイングを高めていく取り組みである。県の施策でもあり市としても考えていくべきところであると考え。
(2) 浮羽町域学校再編基本計画の説明について	
事務局（熊懷室長）より説明	

小学校校長 H委員	プールは作らない方針か。適応指導教室（キーノート）設置の計画はないのか。 →事務局：プールに関しては、現在、民間委託を実施しており、この流れが進めば必要ないとする。適応指導教室については今後検討していく。
保護者代表 I委員	キーノートとはどのようなものか。通級指導教室は小学校だけと認識しているが1～9年生までに広がるのか。 →事務局：適応指導教室（キーノート）は登校できない児童生徒の学びの場の保障として市が設置し、専門の職員が配置されている。 通級指導教室は中学校まで広げてほしいといった要望が部会の中でも出されており、今後検討していくべきものと考えている。
市議会議員 A委員	学童は同じ敷地内にあった方が保護者の方々も安心感がある。一体的に協議を進めてほしい。 →事務局：ご意見として承る。
市議会代表 D委員	小学校の学校遊具が設置される計画はあるか。保育園児との交流を行う取り組みやそのための場所の整備等の計画があるか。 →事務局：遊具については学校の規模、グラウンドの広さがある程度計画できた段階で計画していく。小学校への接続については、保育園の先生と話す場を持ちたい。大きい学校になると、各保育園から来る子は、今までよりもハードルが高くなる可能性がある。教育課程部会で義務教育学校に入学する園児のハードルを低くする方法等を検討するよう考えている。
地区代表 B委員	施設は何階建てで計画されているか。 →事務局：3階建てから4階建てで考えている。
保護者代表 J委員	建設地の洪水の際の浸水が1mから3m想定されるということに関して、建設にあたり災害リスクを軽減するような考えはあるか。 →事務局：建設地の土地を高く造成する経費も含んで概算事業費が算定されている。
保護者代表 K委員	先ほど学童も敷地内に建てる方がいいという意見があったが、逆の発想もあり、保育園のそばに学童があれば下の子と一緒に迎えに行けるとか、保育園と学童が一緒にあることで、子どもが学校へのストレスが軽減されるというメリットもあるので、必ずしも学校と同じ敷地内に学童がなくてもいいという一意見である。 →事務局：ご意見として承る。
(3) 今後のスケジュールについて	
事務局より説明	
8. 先進校視察について	
事務局より説明	
9. その他	
事務局、委員ともになし	
10. 閉 会	

以上